

第五次大阪狭山市総合計画策定における
団体アンケート調査
結果報告書

平成31年3月
大阪狭山市

目 次

I 調査の概要	1
II 調査の総括	2
III 調査の結果	3
アンケート調査票	24

◆報告書の見方

- 各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下1位で表示しているため、合計が100%にならない場合がある。
- グラフ中のnは構成比を表示する際のサンプル数を示す。
- 図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、第五次大阪狭山市総合計画の策定にあたり、その基礎資料とすることを目的とする。

2 調査項目

- 大阪狭山市についてどう思うか。
- その他の大阪狭山市のイメージについて。
- 大阪狭山市が今後どのようなまちになればいいと思うか。
- 理想のまちになるために、自身の団体で取り組むことが考えられるまちづくり活動について。

3 調査の設計

- 調査対象：「しみんのちから」に記載されている団体から概ね 100 件を抽出
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：平成 30 年 11 月 19 日（月）～平成 30 年 12 月 3 日（月）

4 回収結果

- 配付数：82 件（有効配布数）
- 回答数：54 件
- 回答率：65.9%

Ⅱ 調査の総括

住みよいまちのとしての評価

市内で活動する団体に大阪狭山市についてどう思うかを聞いたところ、「騒音・大気汚染などの公害が少ないまち」、「保健・医療施設が整っているまち」と思う団体は、8割を超えており、「子育て環境が整っているまち」、「ゴミが少なく美しいまち」、「犯罪が少なく、風紀や治安がよいまち」、「コミュニティ活動など市民の交流が盛んなまち」、「文化会館、公民館、図書館などの文化施設が整っているまち」、「ボランティア活動が活発なまち」、「歴史文化が豊かなまち」で7割を超えていた。

一方で、「商工業が盛んで、雇用が充実しているまち」は1割、「魅力ある観光スポットがあるまち」は2割をそれぞれ割っていることから、多くの団体において、大阪狭山市は「産業都市」ではなく、「住宅都市」のイメージがもたれていると思われる。また、コンパクトで、落ち着きがあり、安全で安心なまちであるといった自由意見も多く見られたことから、一定「住みよいまち」としての評価を得ているものと考えられる。

コミュニティのさらなる活性化や若者がさらに住みやすいまちへ

今後の大阪狭山市が、コミュニティが活発で、若者、子どもがさらに住みやすいまちになることを希望している団体が多く、団体活動としても「教育、育成活動」や「交流支援」の分野に取り組んでいきたいといった意見が多くあった。

Ⅲ 調査の結果

問1 大阪狭山市についてどのように思われますか。①から⑳のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

○「そう思う」が上位の項目

- 1位「騒音・大気汚染などの公害が少ないまち」(53.7%)
- 2位「保健・医療施設が整っているまち」(40.7%)
 - 「コミュニティ活動など市民の交流が盛んなまち」(40.7%)
 - 「文化会館、公民館、図書館などの文化施設が整っているまち」(40.7%)

○「そう思う・少しそう思う」が上位の項目

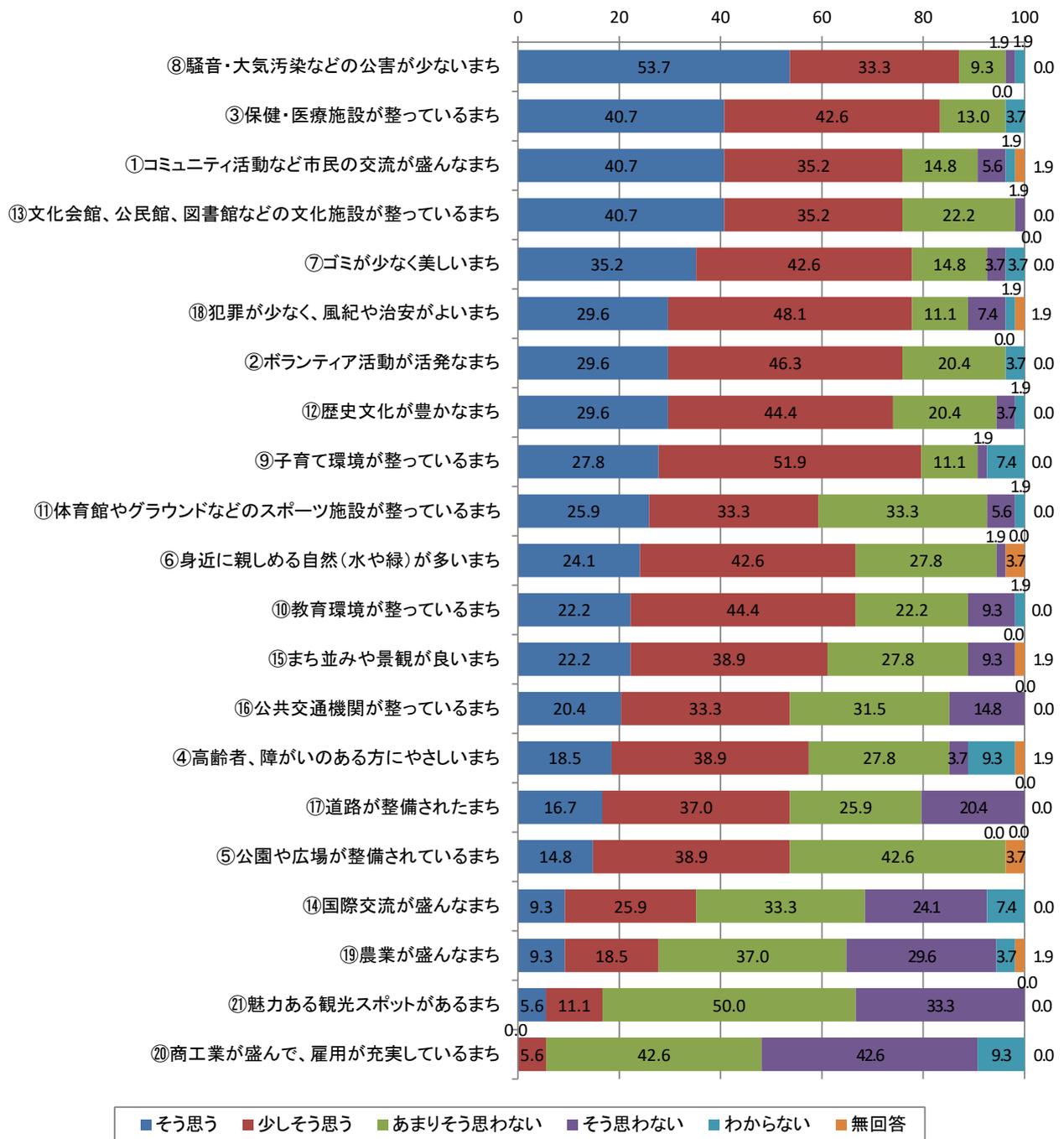
- 1位「騒音・大気汚染などの公害が少ないまち」(87.0%)
- 2位「保健・医療施設が整っているまち」(83.3%)
- 3位「子育て環境が整っているまち」(79.6%)
- 4位「ゴミが少なく美しいまち」(77.8%)
 - 「犯罪が少なく、風紀や治安がよいまち」(77.8%)
- 6位「コミュニティ活動など市民の交流が盛んなまち」(75.9%)
 - 「文化会館、公民館、図書館などの文化施設が整っているまち」(75.9%)
 - 「ボランティア活動が活発なまち」(75.9%)
- 9位「歴史文化が豊かなまち」(74.1%)

○「そう思わない」が上位の項目

- 1位「商工業が盛んで、雇用が充実しているまち」(42.6%)
- 2位「魅力ある観光スポットがあるまち」(33.3%)

○「そう思わない・あまりそう思わない」が上位の項目

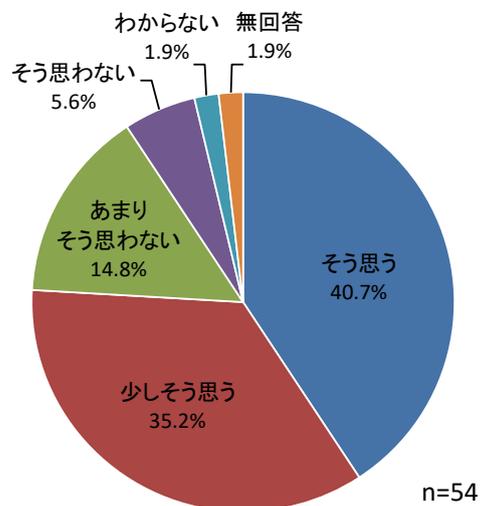
- 1位「商工業が盛んで、雇用が充実しているまち」(85.2%)
- 2位「魅力ある観光スポットがあるまち」(83.3%)
- 3位「農業が盛んなまち」(66.7%)
- 4位「国際交流が盛んなまち」(57.4%)



① コミュニティ活動など市民の交流が盛んなまち

「そう思う」(40.7%)が最も多く、「少しそう思う」(35.2%)、「あまりそう思わない」(14.8%)、「そう思わない」(5.6%)、「わからない」(1.9%)の順で続いている。

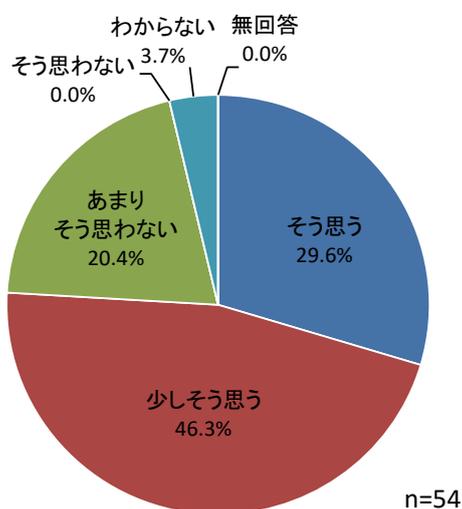
	回答数	比率
そう思う	22	40.7
少しそう思う	19	35.2
あまりそう思わない	8	14.8
そう思わない	3	5.6
わからない	1	1.9
無回答	1	1.9
総数	54	100.0



② ボランティア活動が活発なまち

「少しそう思う」(46.3%)が最も多く、「そう思う」(29.6%)、「あまりそう思わない」(20.4%)、「わからない」(3.7%)、「そう思わない」(0.0%)の順で続いている。

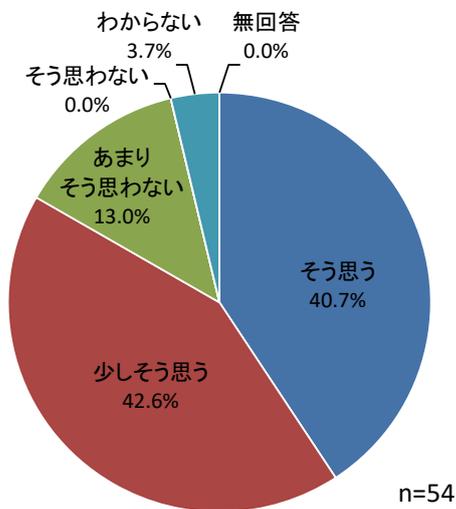
	回答数	比率
そう思う	16	29.6
少しそう思う	25	46.3
あまりそう思わない	11	20.4
そう思わない	0	0.0
わからない	2	3.7
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



③ 保健・医療施設が整っているまち

「少しそう思う」(42.6%)が最も多く、「そう思う」(40.7%)、「あまりそう思わない」(13.0%)、「わからない」(3.7%)、「そう思わない」(0.0%)の順で続いている。

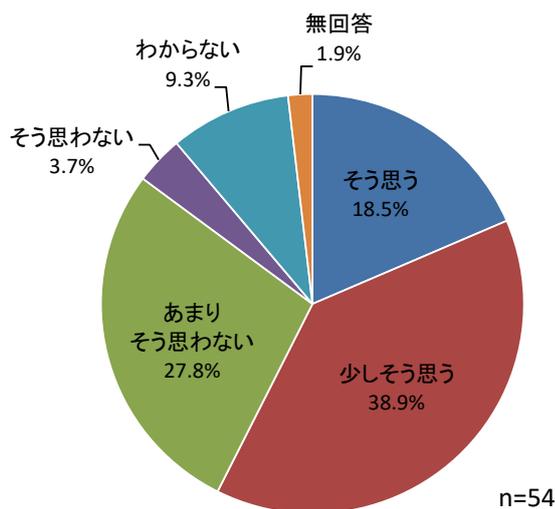
	回答数	比率
そう思う	22	40.7
少しそう思う	23	42.6
あまりそう思わない	7	13.0
そう思わない	0	0.0
わからない	2	3.7
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



④ 高齢者、障がいのある方にやさしいまち

「少しそう思う」(38.9%)が最も多く、「あまりそう思わない」(27.8%)、「そう思う」(18.5%)、「わからない」(9.3%)、「そう思わない」(3.7%)の順で続いている。

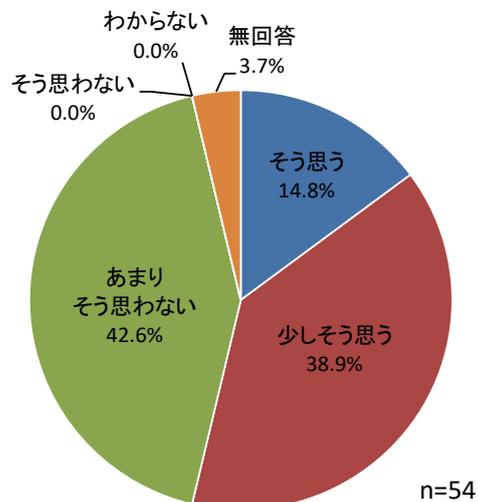
	回答数	比率
そう思う	10	18.5
少しそう思う	21	38.9
あまりそう思わない	15	27.8
そう思わない	2	3.7
わからない	5	9.3
無回答	1	1.9
総数	54	100.0



⑤ 公園や広場が整備されているまち

「あまりそう思わない」(42.6%)が最も多く、「少しそう思う」(38.9%)、「そう思う」(14.8%)、「そう思わない」(0.0%)、同率で「わからない」(0.0%)の順で続いている。

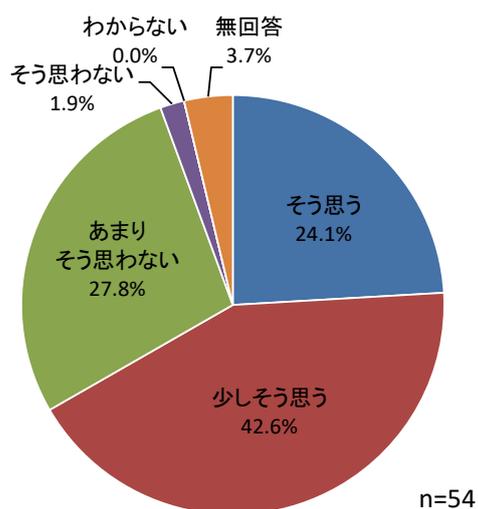
	回答数	比率
そう思う	8	14.8
少しそう思う	21	38.9
あまりそう思わない	23	42.6
そう思わない	0	0.0
わからない	0	0.0
無回答	2	3.7
総数	54	100.0



⑥ 身近に親しめる自然（水や緑）が多いまち

「少しそう思う」(42.6%)が最も多く、「あまりそう思わない」(27.8%)、「そう思う」(24.1%)、「そう思わない」(1.9%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

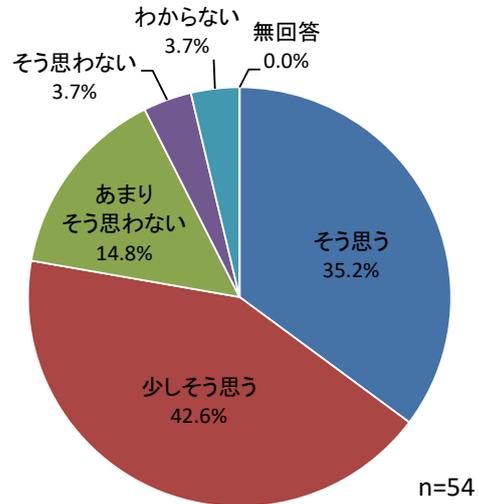
	回答数	比率
そう思う	13	24.1
少しそう思う	23	42.6
あまりそう思わない	15	27.8
そう思わない	1	1.9
わからない	0	0.0
無回答	2	3.7
総数	54	100.0



⑦ ゴミが少なく美しいまち

「少しそう思う」(42.6%)が最も多く、「そう思う」(35.2%)、「あまりそう思わない」(14.8%)、「そう思わない」(3.7%)、同率で「わからない」(3.7%)の順で続いている。

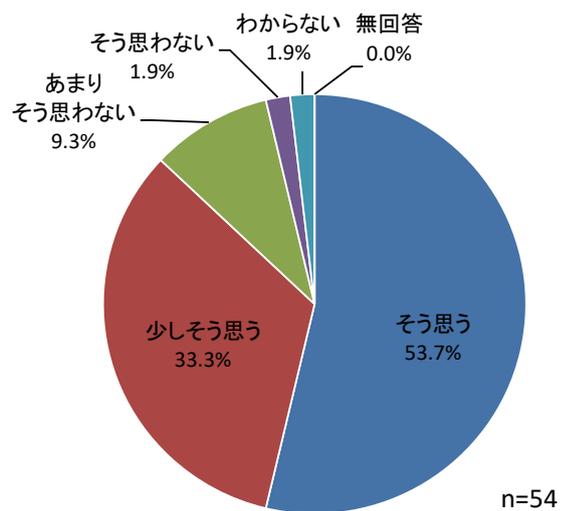
	回答数	比率
そう思う	19	35.2
少しそう思う	23	42.6
あまりそう思わない	8	14.8
そう思わない	2	3.7
わからない	2	3.7
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑧ 騒音・大気汚染などの公害が少ないまち

「そう思う」(53.7%)が最も多く、「少しそう思う」(33.3%)、「あまりそう思わない」(9.3%)、「そう思わない」(1.9%)、同率で「わからない」(1.9%)の順で続いている。

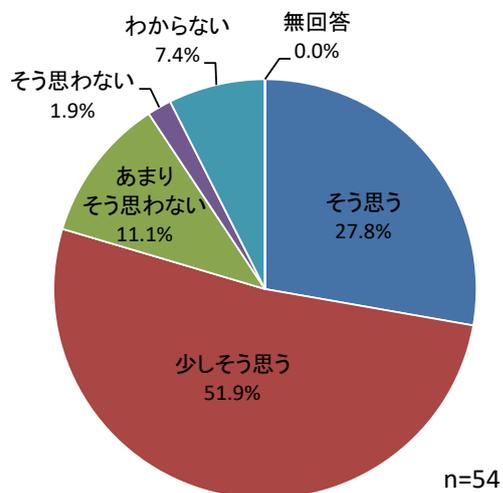
	回答数	比率
そう思う	29	53.7
少しそう思う	18	33.3
あまりそう思わない	5	9.3
そう思わない	1	1.9
わからない	1	1.9
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑨ 子育て環境が整っているまち

「少しそう思う」(51.9%)が最も多く、「そう思う」(27.8%)、「あまりそう思わない」(11.1%)、「わからない」(7.4%)、「そう思わない」(1.9%)の順で続いている。

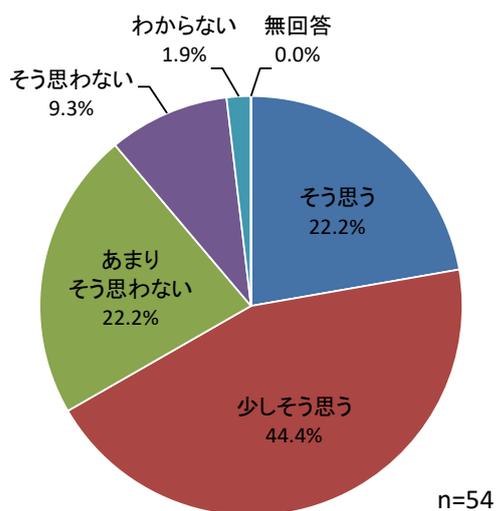
	回答数	比率
そう思う	15	27.8
少しそう思う	28	51.9
あまりそう思わない	6	11.1
そう思わない	1	1.9
わからない	4	7.4
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑩ 教育環境が整っているまち

「少しそう思う」(44.4%)が最も多く、「そう思う」(22.2%)、同率で「あまりそう思わない」(22.2%)、「そう思わない」(9.3%)、「わからない」(1.9%)の順で続いている。

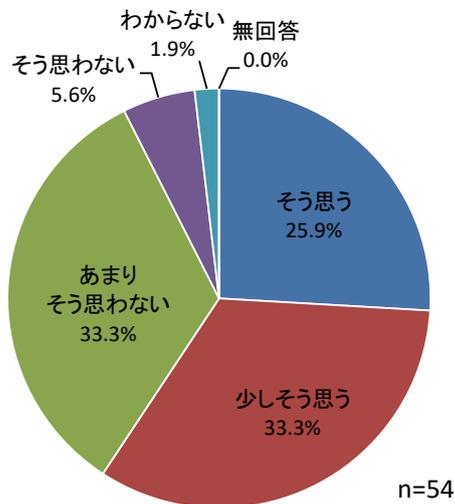
	回答数	比率
そう思う	12	22.2
少しそう思う	24	44.4
あまりそう思わない	12	22.2
そう思わない	5	9.3
わからない	1	1.9
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑪ 体育館やグラウンドなどのスポーツ施設が整っているまち

「少しそう思う」(33.3%)、「あまりそう思わない」(33.3%)が多く、「そう思う」(25.9%)、「そう思わない」(5.6%)、「わからない」(1.9%)の順で続いている。

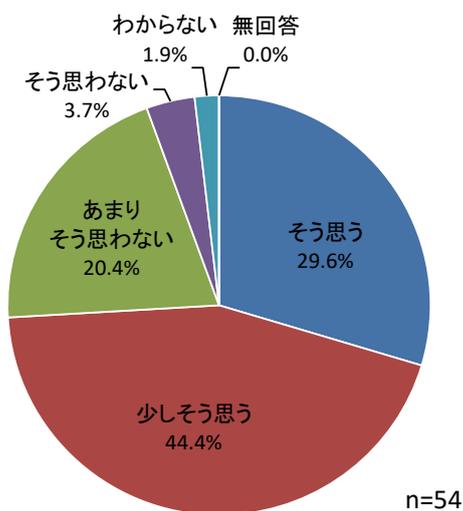
	回答数	比率
そう思う	14	25.9
少しそう思う	18	33.3
あまりそう思わない	18	33.3
そう思わない	3	5.6
わからない	1	1.9
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑫ 歴史文化が豊かなまち

「少しそう思う」(44.4%)が最も多く、「そう思う」(29.6%)、「あまりそう思わない」(20.4%)、「そう思わない」(3.7%)、「わからない」(1.9%)の順で続いている。

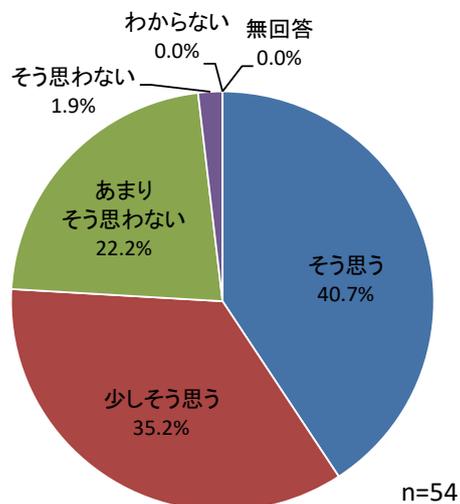
	回答数	比率
そう思う	16	29.6
少しそう思う	24	44.4
あまりそう思わない	11	20.4
そう思わない	2	3.7
わからない	1	1.9
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑬ 文化会館、公民館、図書館などの文化施設が整っているまち

「そう思う」(40.7%)が最も多く、「少しそう思う」(35.2%)、「あまりそう思わない」(22.2%)、「そう思わない」(1.9%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

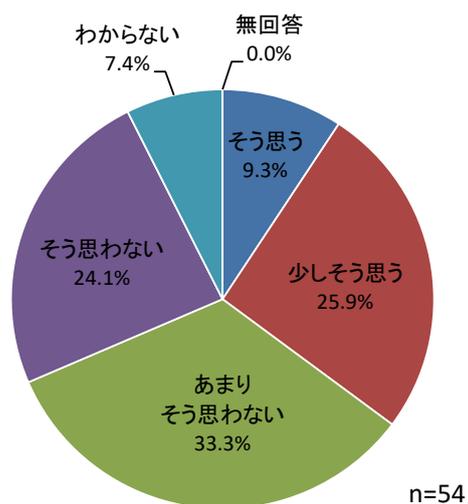
	回答数	比率
そう思う	22	40.7
少しそう思う	19	35.2
あまりそう思わない	12	22.2
そう思わない	1	1.9
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑭ 国際交流が盛んなまち

「あまりそう思わない」(33.3%)が最も多く、「少しそう思う」(25.9%)、「そう思わない」(24.1%)、「そう思う」(9.3%)、「わからない」(7.4%)の順で続いている。

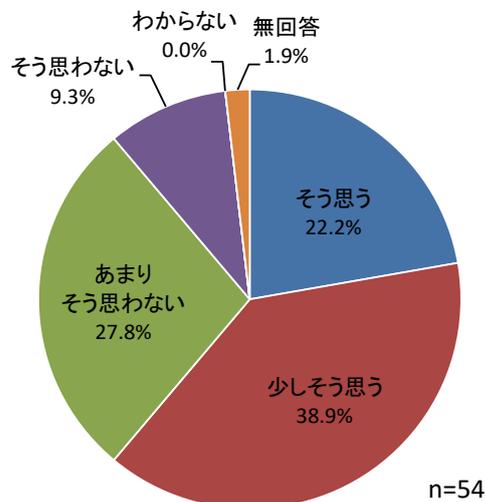
	回答数	比率
そう思う	5	9.3
少しそう思う	14	25.9
あまりそう思わない	18	33.3
そう思わない	13	24.1
わからない	4	7.4
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑮ まち並みや景観が良いまち

「少しそう思う」(38.9%)が最も多く、「あまりそう思わない」(27.8%)、「そう思う」(22.2%)、「そう思わない」(9.3%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

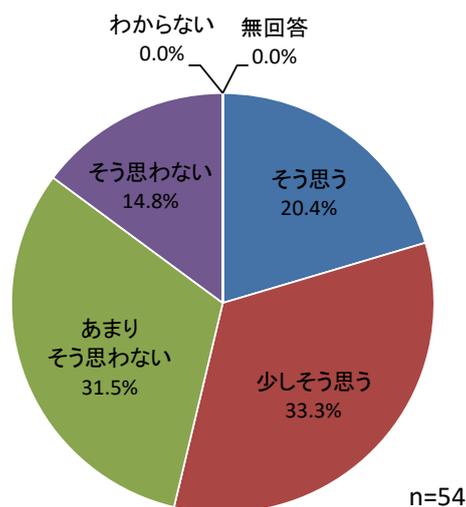
	回答数	比率
そう思う	12	22.2
少しそう思う	21	38.9
あまりそう思わない	15	27.8
そう思わない	5	9.3
わからない	0	0.0
無回答	1	1.9
総数	54	100.0



⑯ 公共交通機関が整っているまち

「少しそう思う」(33.3%)が最も多く、「あまりそう思わない」(31.5%)、「そう思う」(20.4%)、「そう思わない」(14.8%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

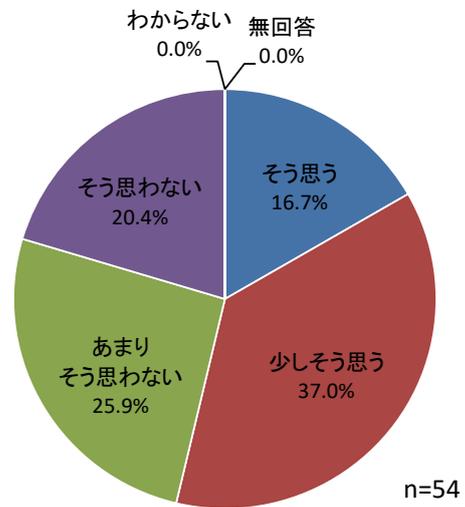
	回答数	比率
そう思う	11	20.4
少しそう思う	18	33.3
あまりそう思わない	17	31.5
そう思わない	8	14.8
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑰ 道路が整備されたまち

「少しそう思う」(37.0%)が最も多く、「あまりそう思わない」(25.9%)、「そう思わない」(20.4%)、「そう思う」(16.7%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

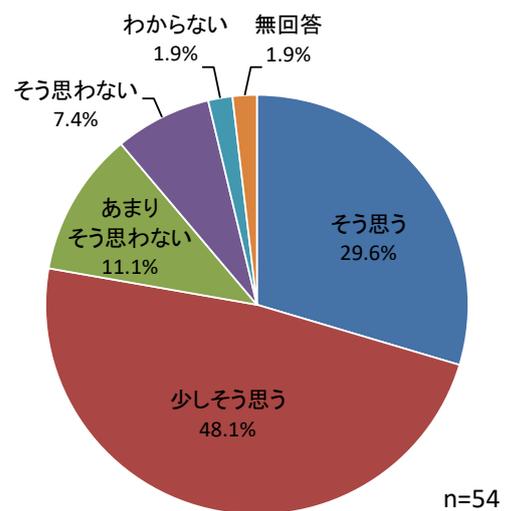
	回答数	比率
そう思う	9	16.7
少しそう思う	20	37.0
あまりそう思わない	14	25.9
そう思わない	11	20.4
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



⑱ 犯罪が少なく、風紀や治安がよいまち

「少しそう思う」(48.1%)が最も多く、「そう思う」(29.6%)、「あまりそう思わない」(11.1%)、「そう思わない」(7.4%)、「わからない」(1.9%)の順で続いている。

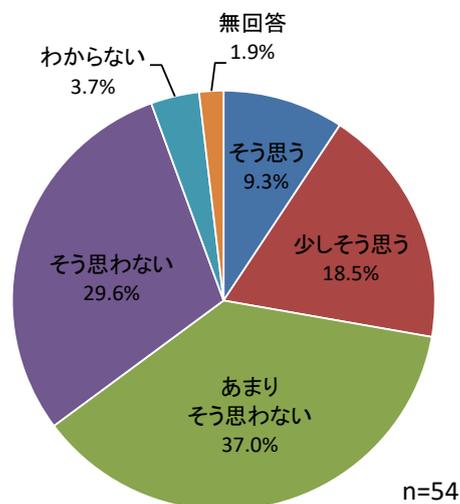
	回答数	比率
そう思う	16	29.6
少しそう思う	26	48.1
あまりそう思わない	6	11.1
そう思わない	4	7.4
わからない	1	1.9
無回答	1	1.9
総数	54	100.0



⑱ 農業が盛んなまち

「あまりそう思わない」(37.0%)が最も多く、「そう思わない」(29.6%)、「少しそう思う」(18.5%)、「そう思う」(9.3%)、「わからない」(3.7%)の順で続いている。

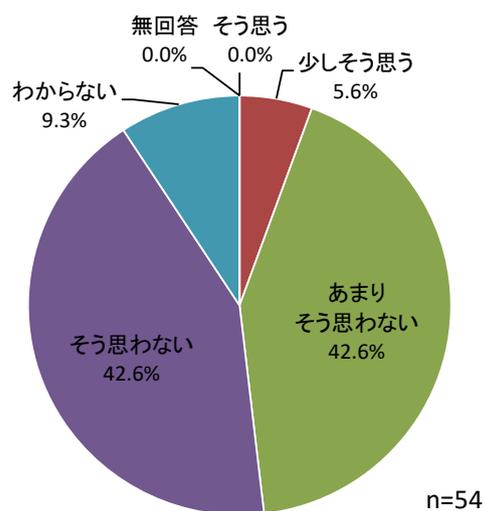
	回答数	比率
そう思う	5	9.3
少しそう思う	10	18.5
あまりそう思わない	20	37.0
そう思わない	16	29.6
わからない	2	3.7
無回答	1	1.9
総数	54	100.0



⑳ 商工業が盛んで、雇用が充実しているまち

「あまりそう思わない」(42.6%)と「そう思わない」(42.6%)が多く、「わからない」(9.3%)、「少しそう思う」(5.6%)、「そう思う」(0.0%)の順で続いている。

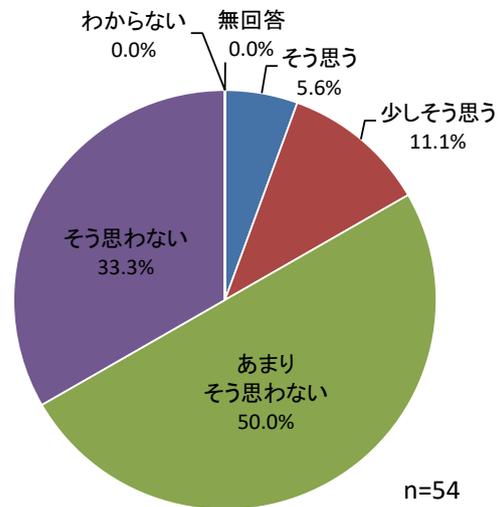
	回答数	比率
そう思う	0	0.0
少しそう思う	3	5.6
あまりそう思わない	23	42.6
そう思わない	23	42.6
わからない	5	9.3
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



② 魅力ある観光スポットがあるまち

「あまりそう思わない」(50.0%)が最も多く、「そう思わない」(33.3%)、「少しそう思う」(11.1%)、「そう思う」(5.6%)、「わからない」(0.0%)の順で続いている。

	回答数	比率
そう思う	3	5.6
少しそう思う	6	11.1
あまりそう思わない	27	50.0
そう思わない	18	33.3
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
総数	54	100.0



問2 問1以外で、大阪狭山市のイメージがあればご記入ください。(自由記述)

「大阪狭山市のイメージ」については、36件の回答があった。(複数にわたる回答があるため、件数は回答した団体数と一致しない。) 回答内容をカテゴリー別に分類すると、多かったのは「のどか、落ち着いた」(5件)、「コンパクト」(4件)、「安心、安全」「自然」「住みよい」(3件)であった。

カテゴリー	件数	内容
のどか、落ち着いた	5	活気あふれるというよりは、おっとりとしたイメージがある。
		グローバル化ではないまち。
		のどかで他市に比べて静かである。
		パチンコ等遊興施設がなく落ち着いたと思う。
		都会的な田園都市、適当な町並み、適当な田園。
コンパクト	4	市としての規模がちょうどよい。
		小規模な小さなまち。
		小さい市なので、様子がわかりやすく、施設に行くのが便利。
		マイナスイメージではなく、コンパクトなまち。
安心、安全	3	ギャンブル場(パチンコ)がない子どもにやさしいまち。
		自然災害を被りにくいまちと思う。
		犯罪の少ない住宅都市。
自然	3	子ども達が自由に遊べる緑豊かな場所が、なくなりかけている。
		三津屋川の自然復帰を検討。
		山を切り開いたために自然がなくなっている。
住みよい	3	大阪狭山市は、住みたいまち1~2だった。
		住みやすいまち。
		住みよいまちではあるが、それ以下でも以上でもないというイメージ。
高齢化	2	高齢化が進み、一人住まいの老人が多い。
		高齢者が若い人に比べ多いまち。
魅力	2	風俗やパチンコ店がなく環境は良いが、若者たちにとって魅力的なまちとは言えない所である。
		まちの魅力、素敵な取り組みなどの情報発信力が低い。
歴史・文化	2	三都神社周辺・大野
		小さいまちだが歴史があり、貴重な場所が多く、もっと保存活性化ができたらと思う。
狭山池	2	狭山池がある。
		狭山池の景観は緑が少なく、ただの池。
愛着、親しみ	2	愛着を感じる。
		親しみやすい。
ニュータウン	1	旧市街地もあるのだが、ニュータウン。
施設	1	博物館がある。
連携	1	市民が連帯しやすいまち。
その他	2	まだまだ道路が狭い。
ない	2	

**問3 大阪狭山市が今後どのようなまちになれば良いと思いますか。
ご意見・ご提案をご記入ください。(自由記述)**

「今後なってほしいまち」については、95件（複数にわたる回答があるため、件数は回答した団体数と一致しない。）の回答があった。回答内容をカテゴリー別に分類すると、最も多かったのは「コミュニティが活発なまち」（14件）で、2位が「若者、子どもが住みやすいまち」（12件）、3位が「教育が充実しているまち」（6件）、「高齢者が住みやすいまち」（6件）、「福祉が整ったまち」（6件）であった。

カテゴリー	件数	主な内容
コミュニティが活発なまち	14	地域在住の外国人が市民と楽しく交流できるようになってほしい。
		高齢者と子どもとが交流するまち。例：知識や技能
		これからもっと高齢者が多くなるので、高齢者の居場所、交流場所が必要だと思う。
若者、子どもが住みやすいまち	12	高齢者だけでなく、子どもがいる世帯が増えるようなまち。
		子どもの声、笑顔があちこちで聞こえる場所が見られる。子どもが安心して生活できるまちを。
		若い人が住みやすいまちになってほしい。
教育が充実しているまち	6	教育施設の充実。
		学力だけでなく、人間力を高める教育の場の提供。
		教育環境が充実した市になってほしい。
高齢者が住みやすいまち	6	高齢者にやさしいまち。
		高齢者が健康で元気なまちづくりが大切である。
		高齢者が介護予防のために活動しているまち。
福祉が整ったまち	6	障がい者にやさしいまち。
		高齢者、子ども、障がい者等、社会的弱者が安心して暮らせる、暮らしたいと思うまち。
		ひとり一人が大切にされるまちに。
財政が維持されているまち	5	大きな企業があり、雇用だけでなく、税収も見込めるそんなまちになってほしい。
		産業の衰退、人口の減少、財政の窮迫と、このままでは赤字の自治体になることは必至である。何か当市発展の巨大かつ永続的なプロジェクトがほしい。
自然が豊かなまち	5	狭山池の自然をいかし、水と緑のまち。
		自然豊かな環境。
商工業が盛んなまち	5	企業誘致して、若者が住みやすいまちになれば。
		商工業が盛んになり、若い人達が多く住める市になってほしい。
公共施設が充実しているまち	4	博物館の内容の充実。(いにしへの狭山)
		府営団地や古民家などの不利用となった建物や廃校の活用を未来ある青少年達の支援の場に提供してほしい。
市民活動が盛んなまち	4	市民活動が盛んなまち。市民団体の育成と助成。
		大阪狭山市に関心を持ち、活動している人が多いまち。
安心・安全なまち	3	小さな子ども達からお年寄り(高齢者)まで安心して暮らせる大阪狭山市。
		大阪狭山市は文化のまちとしてパチンコ屋、旅館をつくらない、建てない。
時勢を読み対応できるまち	3	「理想の市」はそれぞれ年代やライフサイクルによっても変化し、みんな違うのでは。
		時代の変化に対応し新しく芽生えそうなものに手を入れてもらいたい。
賑わい、活気のあるまち	3	活気のあるまちになってほしい。
		ポウリング場などの施設があると若者が住みつき、活力あるまちになるのでは。
憩いの場、遊び場があるまち	2	高齢者が遠方まで出かけなくても、一日中憩い、過ごせるような、森を中心にした大型公園が市内にあればいい。
		子ども達がボール遊びできる公園がもう少しほしい。

カテゴリー	件数	主な内容
医療が充実しているまち	2	病院の充実。
公共交通が充実しているまち	2	市民のための交通機関が充実している。
スポーツが盛んなまち	2	スポーツの盛んなまちに。
歩道が整備されたまち	2	歩きやすい道路の多いまち。
歴史があるまち	2	歴史の狭山池はもちろんだが、もっと歴史があることをアピールする。
きれいなまち	1	ゴミが落ちていない、きれいなまちになってほしい。それだけでまちは変わっていくと思う。
国際化が進んでいるまち	1	大阪狭山市にもこれから外国人も多く入ってくると思う。
狭山池を活用しているまち	1	狭山池をもう少しPRして、そのまわりに色々な特徴のある店を出店してもらい、歩くだけでなく、楽しみもあるような環境をつくってほしい。
市民が中心のまち	1	何もかも行政にお任せするのではなく、市民が中心のまちづくり、人づくりに参画することで郷土愛も生まれてくる。
住んで良かったと思えるまちに。	1	住んで良かったと思えるまちに。
地域格差がないまち	1	市の中心地と離れ地との格差があるのでは。停電時の復旧に差があり、いつも感じている。市政とは関係ないのかなとは思うが。
文化活動が盛んなまち	1	小規模でよいが、文化的な明るいまち。

問4 大阪狭山市が問3でご記入いただいたようなまちになるために、貴団体で取り組むことが考えられるまちづくり活動があればご記入ください。（自由記述）

「団体で取り組むことが考えられるまちづくり活動」については、61件（複数にわたる回答があるため、件数は回答した団体数と一致しない。）の回答があった。回答内容をカテゴリー別に分類すると、最も多かったのは「教育、育成活動」（15件）で、2位が「交流支援」（12件）、3位が「行政への提案、要望」（5件）、「市との協働」（5件）であった。

カテゴリー	件数	内容
教育、育成活動	15	市主催の食品ロス講演に参加させていただき、いかにロスが多いか考えさせられた。是非、会員に伝達し、知人にも拡げていこうと、学習会を行うよう委員会で決定、少しでも廃棄を減らしていこうと思う。必要以上に購入するのも考えていきたい。
		熟年いきいき事業、熟年大学をさらに活発化させる。
		外部的要因に変化を求めない。 高齢化が進み、役割が終わる時がくるまで、情報弱者のシニアの方々に、一般的なパソコン講習会では学びきれない、じっくりゆっくり繰り返しのサポート、パソコン Q&A と講習会を実施し、パソコンでシニアの交流の輪を広める取り組みを継続していく。ボケ防止と暇つぶしのお手伝い。
		講座の運営においては、性別や年代層を問わず参加できるものも重視している。
		子ども達にアマチュア無線の楽しさを広めて国際交流を図る。
		災害発生時に情報収集と発信の応援が可能。
		SNS等を含み、IT時代は DogYear 並みのスピードで進行中。その IT の潜在需要の流れを市民レベルで支援する取り組みを継続していきたい。
		大阪狭山市市民活動支援センター事業として、「まちづくり大学」の充実。
		学校などへボランティア活動に努めていきたい。
		ソフトテニス、スポーツを通じて、中学生・高校生など子どもを見守れるように指導に貢献する。
		中間支援組織として「市民セミナー」の開催。
		伝承。大阪狭山市の良さ、強み、歴史等と将来を担う子ども達に伝えていく。
		文化の継承として、演劇は総合芸術、超少子、超高齢、AIの時代を迎える今だから、人間力が必要。人間力を豊かにするのは総合芸術である。演劇を通して人との関わりを学べる。若者への育成活動。「外国人」や「地域の方々」、「多世代」との交流による多文化・地域文化の学びや、コミュニケーション力・人間関係力構築を図る。
		私たちは合唱という部門で、歌うことにより人々の和をつくり、家庭でも職場でも学校でも、歌うことの楽しさ、人と人の和をつくることを目的としています。特に小中学校で、音楽教育についてもっと力を入れるべきではないか。
		外国人への活動。舞台を通して「日本文化や歴史」に触れ、大阪狭山市をより深く知る。
子ども達が集まり、自由な発想で遊べる場所づくり。		
交流支援	12	子育て広場(地域子育て支援拠点事業)の活動において、2005年度より異世代間の交流機会の提供を特色として取り組んできた。
		大きな商売はできないが、子どもや(親として)若い人達を中心に日常の中で関係をつなげていくことが縦、横、斜めのセーフティネットや、文化、コミュニティの強さをつくっていくことと実感している。
		昔遊び、自然遊びができ、親子、知らない人同士が会話し合い、安全な安心できる別世界な場所づくり。
		交流する場所にて演奏に行く。
		さや混では毎年、市内の小中学校へ出向いてミニ演奏会を行っている。コーラスは他の人と一つの作品を通して声を合わせ、心を寄せ合うことで共感する喜びを体験できる。世代の違う私たちと子ども達が一緒に歌うことで、家庭でも親子で学校で習った曲や、親が昔よく歌った曲と一緒に歌うきっかけになってほしい。
		市民及び団体との「団体交流会」の開催。
		世代間交流。クラフトづくりを通して。
		当団体では、狭山等に文化活動を目的に来訪する外国人とのコミュニケーションを通じ、語学を学びたいと希望する小・中・高生達との交流に力を注いでいる。日本文化、技術、精神を学びにくる外国人から逆に日本の良さを教えられる。
		表現倶楽部うどい、さやま未来プランナーが、人と人、人とまち、まちとまちをつなぐジョイントリーダーになるように、世代間交流を続ける。地域間も。
		ほっとできる場の提供。
		若い人達と交流していきたい。
		「自助・共助・公助」の共助である地域の絆を深める。そして出演者、支えてくださる方を募集していく。

カテゴリー	件数	内容
行政への提案、要望	5	狭山のヒメボタルは「大阪府レッドリスト」準絶滅危惧種に属し、シーズンには3,500匹、観客は5,000人と、堺・河内長野・富田林・羽曳野など他市からも多数訪れるほど、大阪狭山市の貴重な自然遺産であるにも関わらず、大阪狭山市に保護管理を担当する課がない。吹田市ではヒメボタルを市の天然記念物に指定し、「文化財保護課」が担当し「吹田ヒメボタルの会」とともに保護活動を行っている。「狭山ヒメボタルを守る会」の活動にも限度があり、市に担当課を設置し、市民協働による保護活動が望まれる。
		成人式に抹茶を体験してほしい。
		人々のために自然と調和を大切にしながら未来都市の建設にあたってほしい。
		若者や子どもが住みやすいまち。若者へ空き家などをシェアハウスとして貸し出すために、モデルハウスを検討する。元気なシニアに管理してもらおう。ファミリー世帯に空き家を賃貸で活用してもらおう。→行政、大手不動産等が連携、ノウハウのあるシニア世代を積極的に雇用。
		音楽療法として「シニアの歌声広場」を毎月2回開催しているが、年間1,000名以上の参加があり、元気に楽しんでいる。パソコンを活用した音楽療法を展開していきたいので、行政の協力をお願いしたい。
市との協働	5	市全体で取り組む文化行事等、積極的に立案に参加し、決定された事業に対して団体としての役割を果たす。
		市担当部署とのきちんとした会合でのコミュニケーション、参加。
		市担当部署とのコミュニケーション(会合)の実施。
		市の行事にも参加する。
活動の継続	3	このまちで活動させていただいていることに感謝し、子ども達がまちに恩返ししたいと思えるような地域での活動を継続する。
		「このまちが好きだから、このまちで暮らしたい」を合い言葉に、様々な取り組みをしている。
		年2回の自主事業。
行政への働きかけ	3	子ども医療費の充実(18歳まで拡充)を求めて議会に請願している。
		教育関係では教育長懇談、また市長懇談を定期的に行っている。
		毎年、子ども、障がい者、高齢者の目線で街角ウォッチングし、市に伝えている。
イベント開催	2	他のボランティア団体、地域団体とのコラボにより、市民手作りのイベントを開催する。例えば、小さなイベントを集約して春の「池まつり」に対し、秋の「～まつり」のようなもの。
		子育て世代を応援するため、「子育て講演会」や親子で参加できる催しを企画してきた。
環境保護活動	2	各種の小鳥が住めるような方策を講じる。
		まちの自然、環境の破壊を防ぎ、緑の多いクリーンな大阪狭山市をつくるための運動に役立ちたい。探鳥(バード・ウォッチング)を通して、市民活動の一助となるようにしたい。
情報提供	2	観光大使さま未来プランナーが、まちの魅力発信、まちの賑わいづくりを積極的に行う。
		ボランティア活動の情報提供。
食事支援	2	子ども、若者への関わりを中心に活動していることや、飲食を提供できる環境があることを活かせるもの。例えば子ども食堂や学習支援、不登校や引きこもりの若者達の居場所づくりなど。お弁当づくりをしているので、サロンへの提供や配食。
		昨年度から「おむすび村」という食事(夕食)を通じた交流会も実施している。
美化活動	2	市民みんなで、花、緑があふれる自然豊かな手作りのオアシス公園づくり。
		ゴミ問題だが、クラブではできないか。個人でゴミ拾いをしていこうと思っている。
文化活動	2	大阪狭山市が文化都市として、まち全体に、目でも耳でも文化に親しめるような環境づくりに取り組みたい。
		大阪狭山市民の1人でも多くの方に「書」に親しんでいただけるよう、輪を広げていきたい。
外国人支援	1	日本語の読み書きのサポート。
景観づくり	1	狭山の表玄関、金剛駅西口広場を市外から訪れた人達に、一目で狭山の魅力を認識されるような環境づくり。
その他	1	
なし	3	

問5 その他ご意見があれば、自由にご記入ください。(自由記述)

その他自由意見では、59件(複数にわたる回答があるため、件数は回答した団体数と一致しない。)の回答があった。回答内容をカテゴリー別に分類すると、多かったのは「環境保護について」(6件)、「賑わい、活性化について」(6件)、「公共施設について」(5件)であった。

カテゴリー	件数	内容
環境保護について	6	泉北野鳥の会では、狭山池での野鳥観察を長い期間(数十年)続け、野鳥の変化を通して、狭山池の自然環境の変化を見守っている。(データは狭山池まつりで展示)
		陶器山を中心としたあまの街道の清掃探鳥会を年に1回実施し、バードウォッチングを楽しみながら、周囲をきれいにする行事を実施している。
		究極は自然との調和。
		市民公園として維持・管理は府・市だけでは無理だ。いろいろな市民の方の力がポイントで、自然相手にはお金・機械だけでは無理。専門の人の考え、思いが必要不可欠だ。
		狭山池まつりでは、ブースを開設し、狭山池の野鳥や他の動物、周囲の自然を市民に見てもらうことを通して、自然や鳥や生き物を愛する心を育てている。
		狭山池(市のシンボルか)の水質改善が必要では。特に夏場のアオコ、悪臭。
賑わい、活性化について	6	狭山池の祭りの内容、池の活用。出店の数、全くマンネリ。
		空き家対策がまちのワクワクにつながるように。
		市民が盛り上がる行事をもう少し企画する。(行政も関わる)
		道の駅とか、行列のできるお店(菓子、食べ物)などができれば、他市の人達とも交流できる。テレビで兵庫県・多可町の行列のできる巻き寿司が紹介されており、1日2,000本売れ、遠くから買いに来るとのことだった。婦人グループが町おこしのため行っていて、巻き寿司で有名になったそうだ。これも一つの案だと思う。
		各市町村単独では、財政上の問題もあり、やることには当然限界がある。同じような課題を抱えている周辺地域が連携して地域おこし(町おこしではなく)する。例えば、南河内地域のテーマ(高野街道、楠木正成など)を考える。
		近大病院の移転を始め、今後住むのに不安がいっぱいだ。活気ある大阪狭山市になることを期待している。
公共施設について	5	市民が気軽に利用できるような施設(さやま荘と体育館を合わせたような)をもっと増やしてほしい。
		富田林市や河内長野市のように、安い利用料で卓球のできる施設をつくってほしい。
		市民活動支援センターは、現在、登録団体しか利用できないようだが、もっと小さなグループ活動(例えば町内会の下部、組活動)でも印刷するものは結構あり、そんな時支援センターの印刷機が使えたらと思う。公共性のある場合など、開放してもらえないか。
		教育、文化の場(ハード面)の提供と継承など、行政しかできないことは多い。
		児童・障がい福祉の社会資源の他自治体依存度が高く、人の実感が見えにくいのでは。
公共交通について	4	100円バスの車体小さくなったため、高齢者には危険。
		コミュニティーバスの運行で、西北方面から大野台のコミュニティセンターへのアクセスが悪く(これはぼっぽ園でも同じ)、雨天の日は特に大変だ。乗り継ぎをもっとしやすいダイヤを検討してほしい。
		近大病院、帝塚山学院大学転出後の南海バス減便に伴うさやりんバスの充実をはかっていただきたい。
		各市町村単独では、財政上の問題もあり、やることには当然限界がある。各地域(地点)のアクセスの利便性を高め、観光客だけでなく、生活者の利便性にも繋がる交通を考える。市町村の垣根をとっばらい、地域として考える。公共機関、鉄道駅、観光地、特産品展、スーパー等を結ぶ。
市民活動について	4	あらゆる方面の市民活動と国の施策を結びつけ、活動だけでなく、資金面でもサポートできるような情報提供。
		団塊の世代の方々を地域社会へ取り込むためには、有償ボランティアとしての活用が必要では。
		ボランティアの活発なまちだと思う。
		三円卓の活動発表会の実施。(合同で)
政策について	4	近畿大学附属病院の移転で、新しいまちづくり構想を考えていく必要がある。
		高齢化の波をまともに受け入れられるように。
		府・市からの間違った計画指示が見られ、水利計画等、規制・制約には見直しを随時してほしい。
		子ども・弱者にはやさしく、思いやりが「見える」まちづくりをめざしてほしい。

カテゴリー	件数	内容
高齢者支援について	3	<p>高齢者が日常生活の中で、安心・安全にICTの恩恵を享受でき、そのICTの積極的な活用を通じて、地域コミュニティを形成し、地域課題解決に資するボランティア活動や就労等の社会参画へとつながられるようにすることも重要と思われる。</p> <p>富田林市のNPO きんきうえぶ「スマホでつくる小地域ネットワーク事業活動報告書」など「シニアがシニアを教える」人づくりを含んだ取り組みなど参考になる一例と思う。</p> <p>“H26年総務省事業の「高齢者のICTリテラシー向上に資する講習会」の開催を可能とするための講習会の進め方や留意点を冊子に取りまとめて、全国の都道府県及び市区町村に配布した”とあるが。</p> <p>行政においては、ライフラインの使用量チェックによる見守り、SOSの業者との連携、ITネットワークの導入はいつも考える。</p>
人材について	3	<p>地域を取り巻く状況が厳しい中、それぞれの地域において、前向きに活動する人材を増加させ、人材力を活性化していくことが求められている。「地域づくり活動のリーダーの育成」と「地域に存在する多様な人材」、「リーダーの役割を果たす様々な人材」、「リーダーを支える人材」などを発掘していきたい。</p> <p>市外から通勤されている若者を巻き込み、多様な人材を生かし、他市の取り組みなども参考に「個々の人材育成強化」、「人材の相互交流ネットワークの強化」、「外部人材活用への支援」などに取り組んでいきたい。社協のボランティア連絡会のように、他地域との交流会もお互いの活動を知ることで刺激となり、解決の糸口をつかむこともある。</p> <p>行政においては、問3に記入したこと(多様な住民が交流し、協力して暮らしていけるまち。専門家や担当者でなく、子どもや弱い立場の人も担い手や支える側になれる場がある。)などをリードしていただきつつ、地域人材や事業を育てることもご尽力いただきたい。40代の私でさえ、後に続く人の存在を地域には感じにくい。</p>
都市整備について	3	<p>近大病院、帝塚山学院大学の跡地の有効な活用方法を広く識者の意見を求めて今後のまちづくりを進めてほしい。</p> <p>再開発ができればよいと思う。</p> <p>将来は電柱をなくしてほしい。</p>
景観について	2	<p>大阪狭山市は桜のまち。狭山池の桜は最近NHKの桜だよりも紹介されるほど有名になってきた。シーズンになれば、多くの方が大阪狭山市駅から狭山池を訪れる。しかし、その道中の道に桜の木が一本も植わっていない。大阪狭山市駅から「さやかホール」の前、さやか公園までの道の両側にさくらの植樹をすれば、さらに景観がよくなるのではないかと。</p> <p>美しいまちだと思う。</p>
交通マナーについて	2	<p>自動車の運転マナーが悪い。青信号で人が歩いているのに無視して走る。</p> <p>駐車違反が多い。スーパーの前で堂々と違反している。道は狭くなるし、災害が起こればとても危険。</p>
行政について	2	<p>聞くふりではなく、共に考え、行動する行政。</p> <p>行政の縦割りで連携がはかれない事業もあり、非常にもったいない気がする。</p>
財政について	2	<p>近大と帝塚山学院大学の跡地の活用について現地の建物を活用して、高齢者の施設をリフォームして大手の企業に入札させて、高齢者が住みやすいまちづくりをつくっていけば、企業からの税金が見込まれると思う。税金が見込める跡地利用を検討してほしい。</p> <p>近大病院の件、帝塚山学院大学の移転等による減収、高齢者が多くなり、今後の市政に不安を感じている。しかし、私たちが何ができるのか考え、賢い市民になりたい。</p>
情報発信について	2	<p>大阪狭山市は色々な取り組み、活動の活発な市と思う。しかし、それが全体に浸透していないと感じる。せっかくの取り組みが広がらず、もったいなく、残念に思う。必要な情報と必要としている人に届く広報のあり方、工夫を検討する必要があると思う。</p> <p>各市町村単独では、財政上の問題もあり、やることには当然限界がある。広報・宣伝活動もテーマによっては地域として行う。</p>
定住促進について	2	<p>若い世代が住みたいと思うまちづくりをしてほしい。</p> <p>高齢者が多い地域を若い人が住みよいまちに。高齢者と若い人が共に住める。</p>
文化振興について	2	<p>総合芸術としての演劇</p> <p>脚本：人生を生きる哲学や、人として大切なメッセージを自分たちで考えてつくる。</p> <p>演出：出演者それぞれが輝き、皆が信頼関係のもと、一つの舞台をつくりあげられるように構築。</p> <p>出演：公演に至るまでのプロセスの中で多くの人との関わりを学び、人生に生かすものとする。</p> <p>舞台：「みんなが主役」でそれぞれの人生の舞台に立つこと→舞台という人との関わりの中で自分の責任を全うし、自分を表現し、輝いていく。</p> <p>未来を担う子ども達に、もっともっと文化に親しんでもらえる環境づくりに取り組んでほしい。例えば学校、公共施設、公園に作品の展示や学生の課外活動の充実に関して、大阪狭山美術協会としてできることがあればしたい。</p>
防災について	2	<p>災害発生時、避難所の整備は整っているのか。自力で避難所へ行けない人はどうすればいいのか。また、知的障がい者は大勢の人の中では落ち着かず、パニックになる人もいる。障がい者専用の避難所は確保されているのか。</p> <p>市の防災訓練、緊張感を持って実施されたい。</p>
まちの特性について	1	<p>住みやすいまちだと思う。</p>
教育について	1	<p>生涯学習、社会教育、人権教育にも公共が責任をもって推進(復活)してもらいたい。</p>
国際化について	1	<p>今後ますます高齢化が進行すれば、介護関連の需要が高まり、人材不足を補う外国人労働者の受け入れが必然となるだろう。現在でも、当市在留外国人は、30ヶ国、360人滞在中だが、現在の人口比率は市民の0.6%にすぎなくとも、この比率の高まりは避けがたいだろう。その時に備えた市の体制を、今から充実させていく必要性を考慮した人づくり、まちづくりを視野に入れておく必要があるだろう。</p>

カテゴリー	件数	内容
市との協働について	1	市民が主役となって、若い世代が動ける工夫、慣例にとられない取り組み、風通しの良いチームづくりなどがあると活性化に繋がるように思う。小規模だからこそ先進的な取り組みがしやすいはずだと思うので期待している。
その他	1	

アンケート調査票

団体アンケート調査票

貴団体名 _____

問1 大阪狭山市についてどのように思われますか。①から⑳のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
①コミュニティ活動など市民の交流が盛んなまち	1	2	3	4	5
②ボランティア活動が活発なまち	1	2	3	4	5
③保健・医療施設が整っているまち	1	2	3	4	5
④高齢者、障がいのある方にやさしいまち	1	2	3	4	5
⑤公園や広場が整備されているまち	1	2	3	4	5
⑥身近に親しめる自然（水や緑）が多いまち	1	2	3	4	5
⑦ゴミが少なく美しいまち	1	2	3	4	5
⑧騒音・大気汚染などの公害が少ないまち	1	2	3	4	5
⑨子育て環境が整っているまち	1	2	3	4	5
⑩教育環境が整っているまち	1	2	3	4	5
⑪体育館やグラウンドなどのスポーツ施設が整っているまち	1	2	3	4	5
⑫歴史文化が豊かなまち	1	2	3	4	5
⑬文化会館、公民館、図書館などの文化施設が整っているまち	1	2	3	4	5
⑭国際交流が盛んなまち	1	2	3	4	5
⑮まち並みや景観が良いまち	1	2	3	4	5
⑯公共交通機関が整っているまち	1	2	3	4	5
⑰道路が整備されたまち	1	2	3	4	5
⑱犯罪が少なく、風紀や治安がよいまち	1	2	3	4	5
⑲農業が盛んなまち	1	2	3	4	5
⑳商工業が盛んで、雇用が充実しているまち	1	2	3	4	5
㉑魅力ある観光スポットがあるまち	1	2	3	4	5

問2 問1以外で、大阪狭山市のイメージがあればご記入ください。

(裏面に続きます)

問3 大阪狭山市が今後どのようなまちになれば良いと思いますか。ご意見・ご提案をご記入ください。

問4 大阪狭山市が問3でご記入いただいたようなまちになるために、貴団体で取り組むことが考えられるまちづくり活動があればご記入ください。

問5 その他ご意見があれば、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入された調査票は、12月3日（月）までに

同封の返信用封筒に入れてお送りください。切手は不要です。